

祝!

にかほっぺん10周年記念特集

原作者 板垣奈々先生 アンタガタ

にかほっぺん誕生のきっかけ

を教えてください

にかほ市市制施行10周年の際に、マスコットキャラクター制作のお話をいただき、鰐や岩ガキなど、にかほ市の特産品や名所をモチーフにした6種類のキャラクター案を提案しました。その中から、市民の皆さんの中から、市長選ばれたのが「にかほっぺん」です。私としては、どのキャラクターにも思い入れがありましたが、にかほっぺんが選ばれ、どんどん愛着が湧いてきました。今では「もうこのキャラしかないと」という気持ちです。投票してくださった皆さんに気づかせてもらつた、という感覚ですね。

よりよかつた」とことです。これが先も、にかほっぺんが末長く活躍できることを願っています。

にかほっぺんを描き続ける中で苦労したことや挑戦したことありますか?

にかほっぺんに「実はこんな秘密の設定がある」という未公開エピソードがありましたら教えてください

広報紙に隔月で連載している4コマ漫画では、にかほっぺんの妹的存在として「にかほっぺこ」が登場しています。小さいけれど小回りが利き、にかほっぺんを支える女の子にかほっぺんです。



▲にかほっぺこ。4コマ漫画ではにかほっぺんの良きサポート役兼名ツッコミ役として大活躍!

また、過去には提案したものが採用には至らなかつた、にかほっぺんとシルエットの似たライバルキャラクターの案もありました。もし機会があれば、さらにワクワクするようなキャラクターを生み出

今後、にかほっぺんをどのように発展させていきたいと考えていますか?

県内外、老若男女問わず、にかほっぺんをもつともっとアピールし、広めていきたいと考えています。また、にかほっぺんがさまざまな場所で活躍できているのも、関係者の皆さまのご協力と、市民の皆さんへの応援があつてこそです。これからも「にかほっぺん」を、どうよろしくお願ひいたします!

にかほっぺんのこれまでとこれから

ここではにかほっぺんが誕生してからこれまでの数々の歩みを振り返ります。

①初登場



市制施行10周年記念式典で初お目見え。会場内から可愛い声が多数上がりいました。

②全国のイベントに参加



お目見えから1ヶ月後の平成27年11月、早速浅草でのイベントに参加。この後も全国各地のイベントで大活躍!

③にかほっとの顔出しパネル



平成29年にオープンした観光拠点センターににかほっと、それに合わせてホールに大きな顔出しパネルが登場。

④4コマ漫画



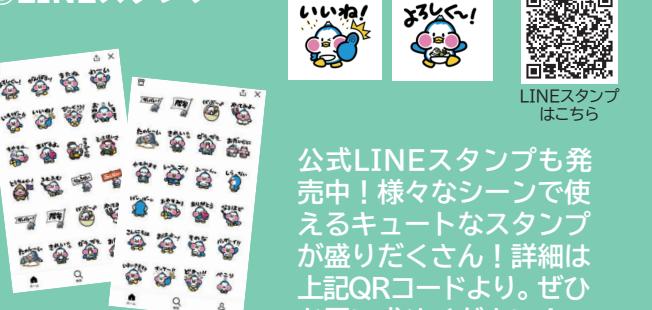
平成29年より本紙でにかほ市を紹介する4コマ漫画が連載開始。記念すべき第1話はチョウクライ口舞を紹介。

⑤グッズ化



かねてよりファンの皆さんから期待の声が上がっていたグッズ化が昨年から順次行われています。アクリルスタンドなどが当たるガチャガチャや、板垣先生の長女のももさんが1点1点手作りしたフェルト人形などさまざまなグッズがにかほとで販売されています。

⑥LINEスタンプ



公式LINEスタンプも発売中! 様々なシーンで使えるキュートなスタンプが盛りだくさん! 詳細は上記QRコードより。ぜひお買い求めください!

板垣 奈々 先生

漫画家、イラストレーター。代表作「推理の星くん」(小学館コロコロコミック)、鳥海山・飛島ジオパークイラスト、TV番組挿入イラストなど。現在は家族と共にキャラクター制作・漫画・イラストの企画制作を手掛けるITAGAKI STUDIO(イタガキスタジオ)を創業。



ITAGAKI STUDIO
HPはこちら



10周年を記念した書き下ろしイラストを手に持つ板垣先生。
この色紙は市役所象潟庁舎ロビーに展示していますので皆さんぜひ見に来てください!

昨年10月1日、にかほ市市制施行20周年を迎えたこの日、にかほ市の公式マスコットキャラクターにかほっぺんも誕生10周年を迎えました。10周年を記念して今号では特別企画、原作者の板垣奈々先生へのインタビューの様子を紹介します。にかほっぺんの誕生秘話や先生がにかほっぺんにかける思いなど盛りだくさんのインタビューをぜひご覧ください!



▲TDK硬式野球部が都市対抗野球本戦に出場し、東京ドームに応援にかけつけた際の一コマ。あまりの可愛さににかほっぺんの周りにはたくさんの人だかりができていました。

原作者であつても、にかほっぺんはあくまで「市のマスコットキャラクター」です。何でも自由に描けるわけではなく、市のイメージを壊さないよう、常に緊張感を持って向き合っています。ただ、堅くなりすぎても面白くありません。そのギリギリのところを狙いながら、元気いっぱい、柔軟に動かしたいと思って描いています。その点、市の担当の方には自由にやらせていただけており、本当にありがたいと感じています。

「こ?」といった声も多く述べようになりました。そうしたお声のひとつひとつが印象に残つてあります。その点、市の担当の方には自由にやらせていただけていただけに、このキャラクターが生まれた目的が少しずつ達成されているようで、嬉しく感じています。

10年間を振り返って、「この瞬間があつてよかつた」と思う出来事はありましたか?

市内の方だけでなく県外の方からも「かわいい!」など好評をいただき、さらに「このキャラクターは何?」「にかほ市ってど

